

H31/2/吉日

## H30 年度 NPO 法人北信ふくしMねっと法人研修会参加者募集！

NPO 法人北信ふくしMねっと理事長

小湊敬子

中野市中央 1-4-19 0269-26-2266

# 「助けて・・・」と言える地域社会とは？

～「小林さゆりさんを招いて、意志決定支援を軸に、支援者がつながり、  
どう制度やサービスを本人主体で利用するか」について考える～

私たち Mねっとは、高齢者、障がい者、児童等一人ひとりに対して、地域での暮らしにかかわる権利擁護の支援に関する事業を行い、長野県民の人権の擁護と社会福祉の増進に寄与することを目的として活動を行っています。

今回の法人研修は、社会資源も生活環境も厳しい中で、ALS という難病の不安を抱えながらも、可能な限り自立した普通の暮らしをしたいと希望し、良き支援者に繋がり、信濃町から長野市に引っ越し、一人暮らしを主体的に始めている小林さゆりさんとその支援者をお招きしお話を聴く中で、私たち、だれでも困ったときに「助けて・・・」と叫ぶやすい地域社会するにはどんなことができるのだろうかについて考えたいと思います。

そして、家族の介護負担を当然視したり、「自助」「互助」を促す「わが事、丸ごと」など、国の政策を専門職はどうとらえるべきか……。憲法 25 条（生存権）と 13 条（幸福追求権）をふまえ、社会保障を再度考える機会としたいと思います。

### 記

日時：H31 年 3 月 9 日（土）受付 13：10～ 開会 13：30～16：00

場所：柳原公民館（長野市大字小島 804-5 026-296-8540）

対象者：医療・福祉・介護・行政等で働く専門職、児童・民生員さん等

会場規模：100 名（6 名×16 グループ）

参加費：一般参加者 1000 円（当日会場支払）、Mねっと法人会員（賛助会員を含む）は無料

プログラム：①基調講演 小林さゆりさん+吉村さん 山本恭子弁護士

②パネルディスカッション

司会：清水厚子氏（社会福祉士）

パネラー：吉村まき氏（重度訪問介護事業所・NLP コーディネーター）

高橋徹也氏（相談支援事業所・社会福祉士）

山田和美氏（介護支援専門員・看護師）

藤沢英一氏（生活保護ケースワーカー）

山本恭子氏（弁護士）

③テーマ「助けて・・・と言える地域社会」についてグループワークを行い、「本人主体の支援」について意見交換し、互いの専門性と役割、利用できる制度、サービス、つながり方について考える。

※顔の見えるネットワーク作りに向けて、名刺をたくさん持参願います。

**参加申込みは裏面の申込書をご利用ください**



